

2 計画主体ごとに定める指標（全体指標）

目標	事業種目 (メニュー)	全体指標	指標設定の考え方 (目標との関連性)	現状値			目標値			備考
				数値	単位	年度 (西暦)	数値	単位	年度 (西暦)	
林業・木材産業の生産基盤強化										
山地防災情報の周知	山地防災情報伝達の総合的な推進									
森林資源の保護	森林資源保護の推進									
	森林環境保全の推進									
林業の多様な担い手の育成	人材の確保・育成・定着 労働安全の確保	素材生産量（目標値）	必須選択の指標	23	千m ³	R8 (2026)	32	千m ³	R9 (2027)	「2050東京戦略」において2035年に向けて42千m ³ と目標を立てている
	人材の確保・育成・定着	新規就業者数	担い手確保のため、新規就業者向けの研修等を実施する。	14	人	R8 (2026)	23	人	R9 (2027)	
	労働安全の確保	災害発生件数	林業労働災害の撲滅に向けて、安全巡回指導の充実を図る。	6	件	R8 (2026)	5	件	R9 (2027)	
林業経営体の育成	林業経営体育成対策 (林業機械リース支援) (ICT生産管理ソフト等の導入支援)									

(注)

1 目標単位での事業計画がある場合は、該当する全体指標について記載すること。

2 メニュー及び全体指標については、別表4に定める事項を記載すること。ただし、目標「林業の多様な担い手の育成」における全体指標の一部及び「森林資源の保護」における全体指標については、別表4を踏まえ、地域の実情に応じたものを設定すること。また、全体指標ごとに定める（）書き内の増加量、増加率等については備考欄に記載のこと。

* 行については、適宜加除のこと。